

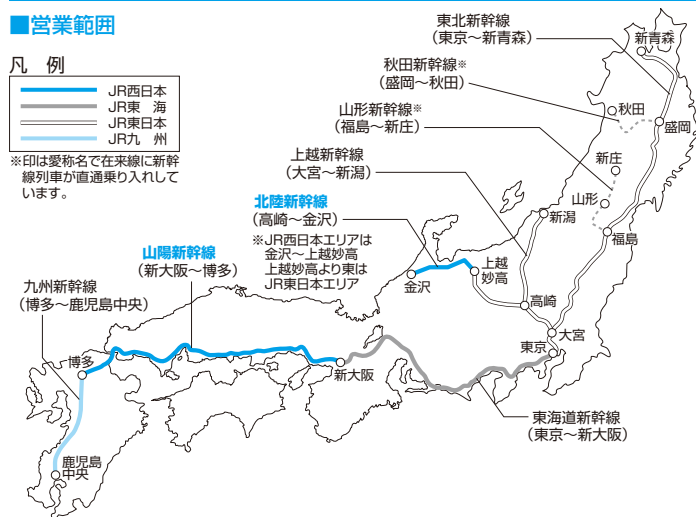
# 輸送(新幹線)

## 営業範囲

### 凡例

- JR西日本
- JR東海
- JR東日本
- JR九州

※印は愛称名で在来線に新幹線列車が直通乗り入れています。



## 〈山陽新幹線〉JR西日本



## 〈東海道新幹線〉JR東海



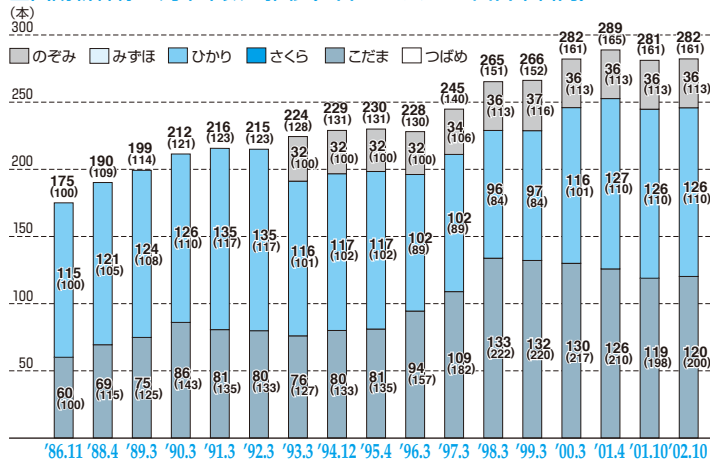
## 〈九州新幹線〉JR九州



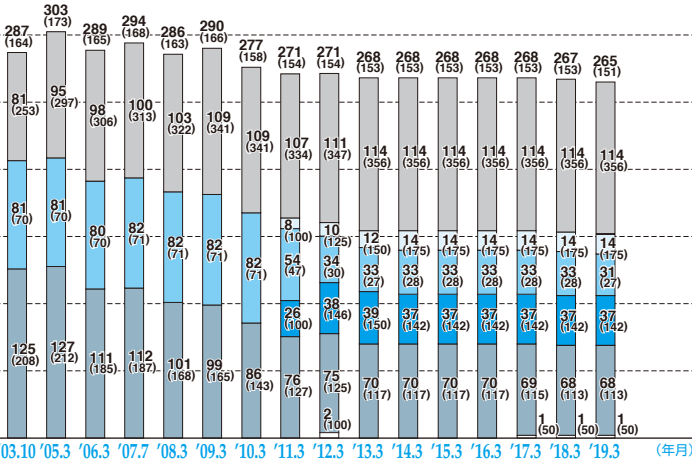
## 〈北陸新幹線〉JR西日本・JR東日本



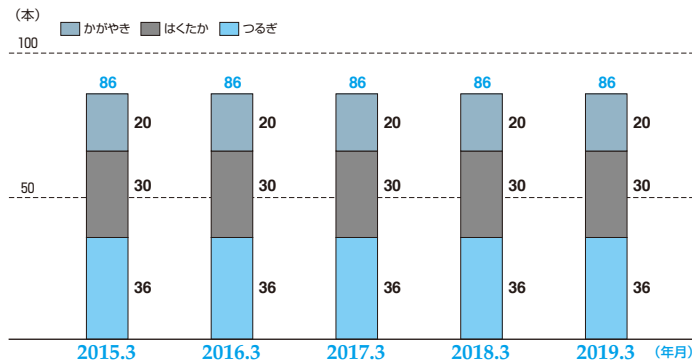
## 山陽新幹線の列車本数の推移(1日あたり/JR西日本管内)



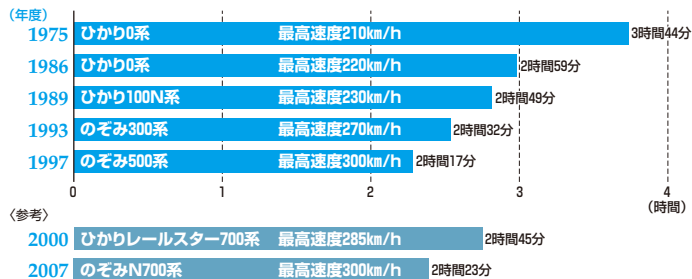
(注) グラフ中の( )内は1986年11月を100とした場合の指数を表します。ただし、「のぞみ」は1993年3月を100としています。「みずほ」「さくら」は2011年3月を100としています。「つばめ」は2012年3月を100としています。



## ■北陸新幹線の列車本数(1日あたり/JR西日本管内)

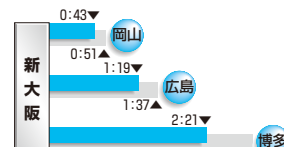


## ■山陽新幹線 新大阪～博多間の最速到達時分および最高速度

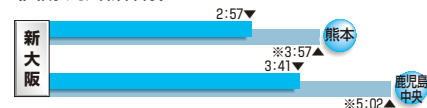


## ■東海道・山陽・九州新幹線到達時分の推移

### 〈山陽新幹線〉

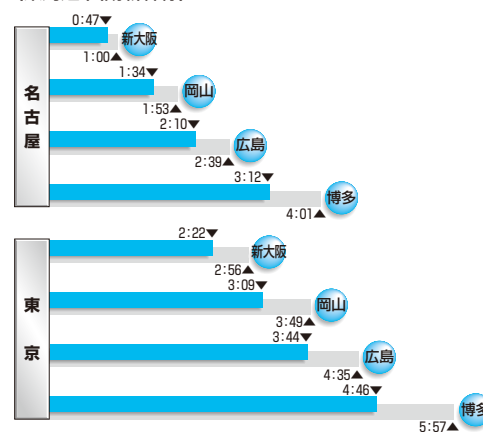


### 〈山陽・九州新幹線〉



※山陽・九州新幹線のみ相互直通運転開始前と現在の比較

### 〈東海道・山陽新幹線〉



2019年3月時点  
1987年4月時点  
(注) 最速列車の到達時分を表示しています。

## ■北陸新幹線の主な区間の到達時分(2019年3月時点)

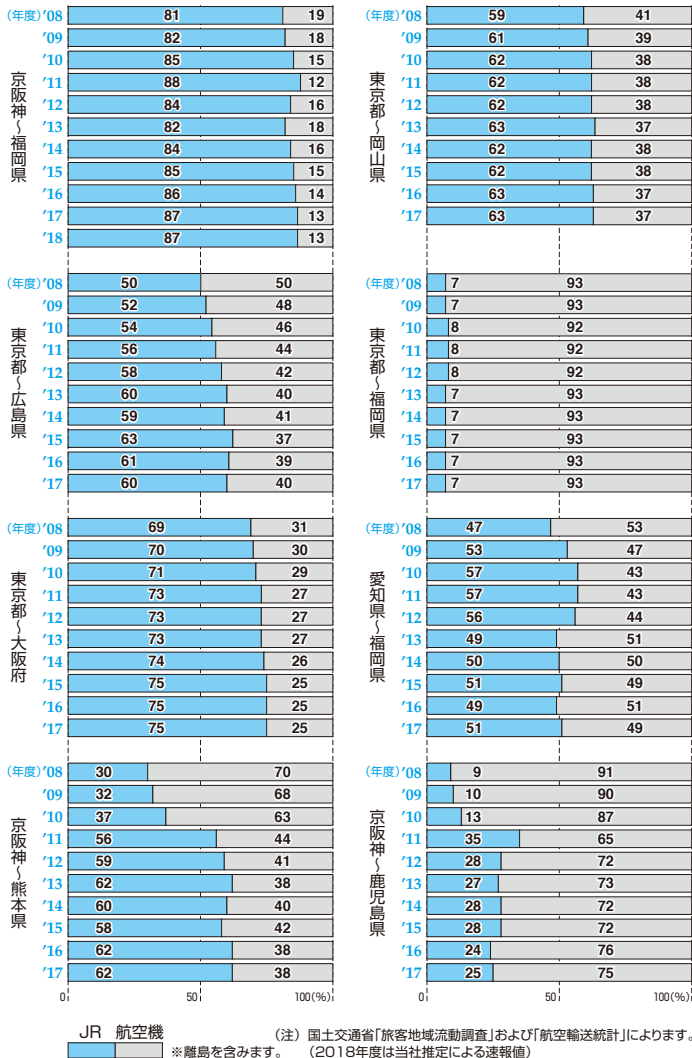


(注) 最速列車の到達時分を表示しています。

## ■主な輸送改善の推移

年 月	内 容
1988年 3月	新尾道駅、東広島駅開業 「ウエストひかり」4往復新設
1989年 3月	「グランドひかり」新設(230km/h運転、2往復) 「ウエストひかり」増発
1990年 3月	「グランドひかり」増発 「ウエストひかり」増発
1991年 3月	「シャトルひかり」3往復新設
1992年 3月	「ウィークエンドひかり」新設(下り2本) 「グランドひかり」増発
1993年 3月	「のぞみ」新設(270km/h運転、上下各16本) 「シャトルひかり」増発
1994年 12月	「ひかり」1本、「こだま」4本増発
1996年 3月	「ひかり」の運転区間・停車駅の見直し
1997年 3月	「500系のぞみ」新大阪～博多間新設(300km/h運転、1往復) 「のぞみ」接続「こだま」の設定 小倉～博多間増発(4両編成・6往復)
1997年 11月	「500系のぞみ」東京へ乗り入れ(3往復)
1998年 3月	「500系のぞみ」増発(東京～博多間5往復)
1999年 3月	厚狭駅開業 「700系のぞみ」新設
2000年 3月	「ひかりレールスター」(18往復、ただし4月21日まで14往復)
2001年 4月	「ひかりレールスター」(20往復)
2001年 10月	「ひかりレールスター」(23往復)
2002年 10月	岡山、広島地区「こだま」3本増発
2003年 10月	「のぞみ」の運転本数拡大 姫路、福山、徳山、新山口駅に「のぞみ」停車、新神戸駅に全「のぞみ」停車 品川駅開業 小郡駅を新山口駅に改称
2005年 3月	東京～岡山間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2006年 3月	東京～博多間で「のぞみ」を毎時2本運転に拡大
2007年 7月	「のぞみ」にN700系投入 品川16時始発博多行「のぞみ」(N700系)増発 「ひかりレールスター」1往復増発
2008年 3月	東京～博多間「のぞみ」に毎時1本N700系を投入 東京～広島間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2009年 3月	東京～広島間「のぞみ」にN700系を投入 朝夕の「のぞみ」の運転本数拡大
2010年 3月	東海道・山陽新幹線直通の定期「のぞみ」を全てN700系で運転 東京～博多間の「のぞみ」を毎時3本とする時間帯を拡大
2011年 3月	山陽九州新幹線相互直通運転開始(毎時1本)に伴い「みずほ」「さくら」登場
2012年 3月	「みずほ」1往復、「さくら」7往復増発
2013年 3月	東京～広島間の「のぞみ」増発(上り1本) 広島～鹿児島中央間の「さくら」1往復増発
2014年 3月	一部「のぞみ」「さくら」の停車駅の見直し 「みずほ」1往復増発 姫路駅に停車
2015年 3月	東海道・山陽新幹線直通の一部「のぞみ」所要時間短縮 北陸新幹線 長野～金沢間 開業
2016年 3月	北陸新幹線の一部「はくたか」所要時間短縮
2017年 3月	山陽新幹線で新ATC導入に伴う所要時間の短縮 北陸新幹線で一部「かがやき」をご利用しやすい時刻に見直し
2018年 3月	臨時「みずほ」をご利用の多い時間帯に設定変更
2019年 3月	「みずほ」1往復増発(6往復→7往復)

## ■航空機とのシェア比較



JR 航空機 (注)国土交通省「旅客地域流動調査」および「航空輸送統計」によります。  
 ※離島を含みます。(2018年度は当社推定による速報値)



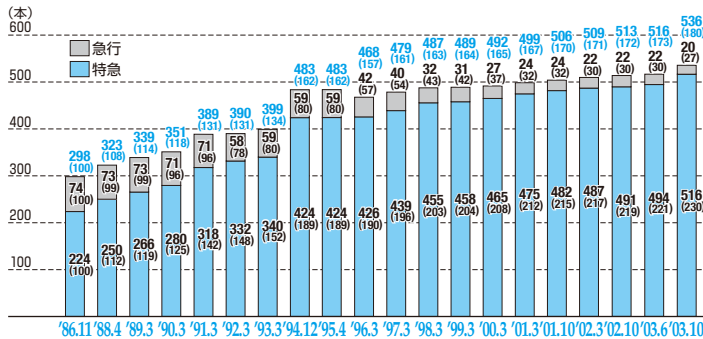
■主な輸送改善

線名	年月	改善内容
北陸線	1989. 3	特急「スーパー雷鳥」運転
	7	寝台特急「トワイライトエクスプレス」運転
	1995. 4	特急「スーパー雷鳥サンダーバード(現サンダーバード)」運転
	1997. 3	特急「はくたか」運転(ほくほく線開業)
	2001. 3	特急「サンダーバード(683系)」運転
	10	特急「おはようエクスプレス」運転
	2003. 3	特急「おやすみエクスプレス」運転
	3	特急「しらすぎ(683系)」運転
	2009. 6	特急「サンダーバード(683系)」新製車両投入
	2011. 3	特急「雷鳥」「サンダーバード」を「サンダーバード」に統一
	2015. 3	特急「ダイナスター」運転
2016. 3	特急「サンダーバード」1往復増発	
2019. 3	特急「サンダーバード」1往復増発	
七尾線	1991. 9	特急「スーパー雷鳥」と倉温泉乗り入れ(七尾線電化開業)
	2015. 3	特急「能登かがり火」運転
舞鶴線	1999.10	特急「まいづる」運転(舞鶴線(綾部～東舞鶴)電化開業)
京都丹後鉄道 (旧北近畿タンゴ鉄道)	1990. 4	特急「タンゴエクスプローラー」運転
	1996. 3	特急「タンゴディスカバリー」運転
	2011. 3	特急「タンゴエクスプローラー」乗り入れ見直し 列車名を「はしだて」に統一
琵琶湖線	2003. 6	特急「びわこエクスプレス」運転
	2014. 3	特急「びわこエクスプレス」夕通勤時間帯に増発
	1994. 9	特急「はるか」運転
関西空港線	2003. 6	特急「はるか」米原延長
	2016. 3	特急「はるか」昼間時間帯に6往復増発

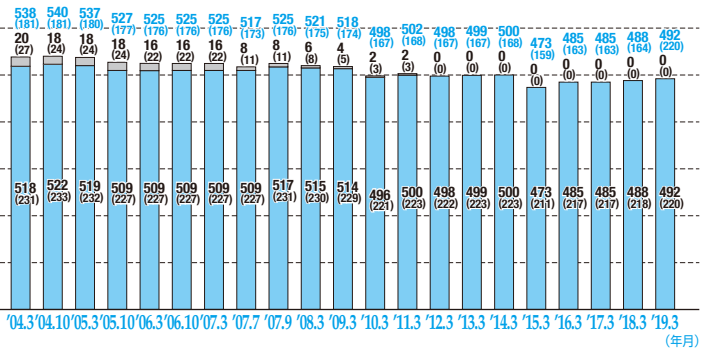
線名	年月	改善内容
阪和線 きのくに線	1989. 7	特急「スーパーくろしお」運転
	1996. 7	特急「スーパーくろしお・オーシャンロー(現オーシャンロー)」運転
	1997. 3	きのくに線高速化
	2012. 3	特急「スーパーくろしお」「くろしお」「オーシャンロー」を「くろしお」に統一(287系新製車両投入)
	2015.10	特急「くろしお」289系投入
JR神戸線	2018. 3	特急「くろしお」下り2本、上り1本増発
	2019. 3	特急「らくらくはまり」運転
嵯峨野線 福知山線	1989. 3	特急「エーデル鳥取」運転
	1990. 3	特急「エーデル北近畿」運転
	1992. 3	特急「北近畿」スピードアップ
	1996. 3	特急「きのさき」「はしだて」「たんば」「文珠」運転(山陰線(園部～綾部)電化開業)
	2011. 3	特急「北近畿」を特急「こうのとり」に改称(287系新製車両投入)
播但線	2015. 3	特急「こうのとり」上り1本、特急「きのさき」下り1本増発
	2015.10	特急「こうのとり」「きのさき」289系投入
山陰線	2010.11	特急「はまかぜ」新製車両投入
	2001. 7	特急「スーパーおき」「スーパーくにびき」運転、山陰線(米子～益田)高速化
因美線	2003.10	特急「スーパーまつかぜ」運転、山陰線(鳥取～米子)高速化
	1997.11	特急「いなば」運転
伯備線	2003.10	特急「スーパーいなば」運転、因美線(智頭～鳥取)高速化
	1994.12	特急「スーパーやくも」運転
智頭急行線	1994.12	特急「スーパーはくと」運転(智頭急行線開業)
山陽線	1998. 7	寝台特急「サンライズ瀬戸・出雲」運転
	1988. 4	快速「マリンライナー」運転(瀬戸大橋線開業)
瀬戸大橋線	2003.10	快速「マリンライナー」新製車両投入
	2009. 3	瀬戸大橋線(備中真鳥居～久々原)復線化

※京都丹後鉄道、智頭急行線は第3セクターです。

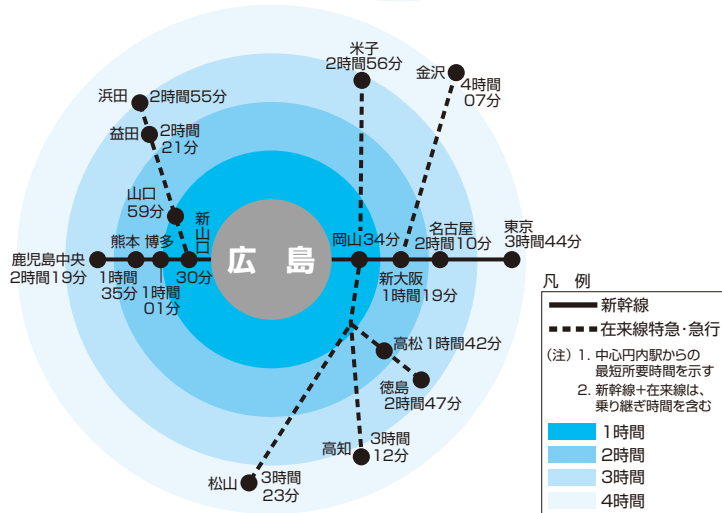
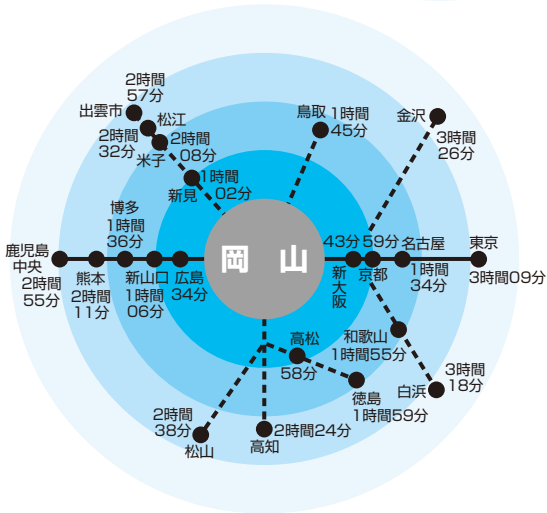
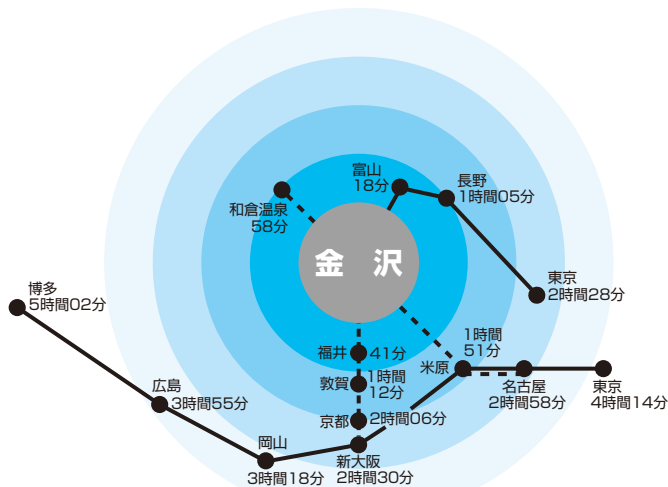
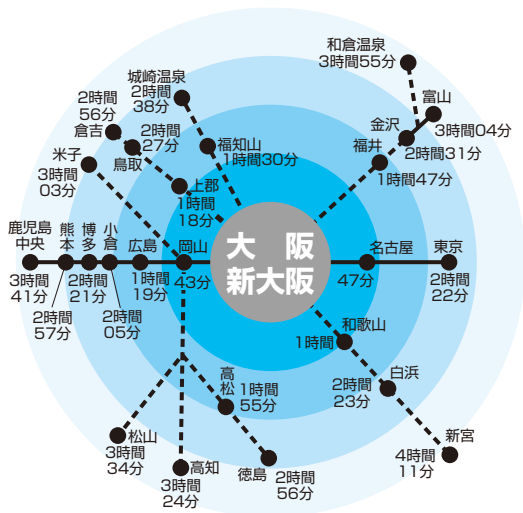
■在来線特急・急行の列車本数の推移(1日当たり/JR西日本管内)



(注) 1. 1986年11月については、大阪、天王寺、福知山、米子、岡山、金沢および広島鉄道管理局の始発本数を計上しています。  
2. 在来線特急本数は、博多南線の営業列車を含みます。  
3. グラフ中の( )内は1986年11月を100とした場合の指数を表します。



主要都市間到達時分



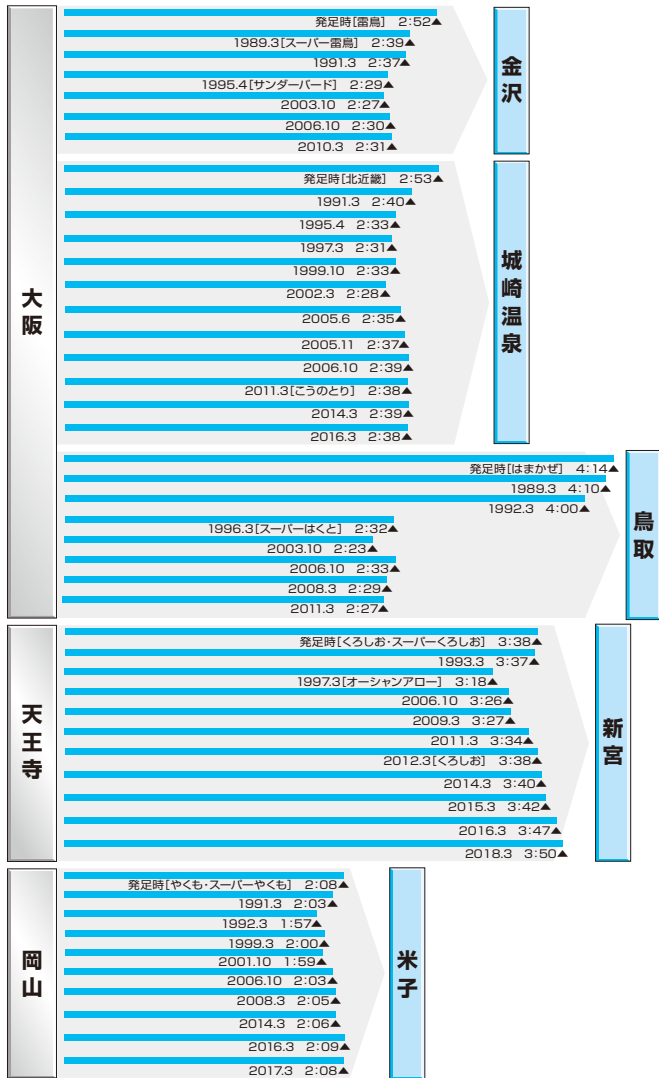
凡例

- 新幹線
- - - 在来線特急・急行

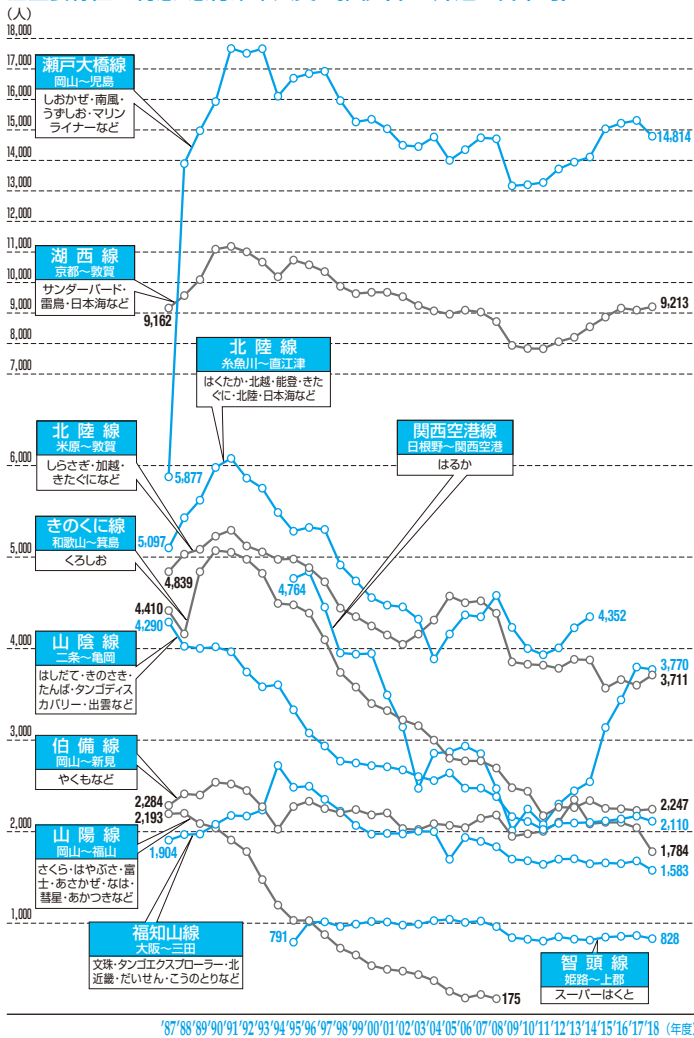
(注) 1. 中心円内駅からの最短所要時間を示す  
2. 新幹線+在来線は、乗り継ぎ時間を含む

1時間
2時間
3時間
4時間

■列車到達時分の推移



■主要線区の特急・急行乗車人員の推移(下り片道1日平均)



※既に廃止された列車も含まれます。  
 ※瀬戸大橋線は快速マリンライナーも含まれます。

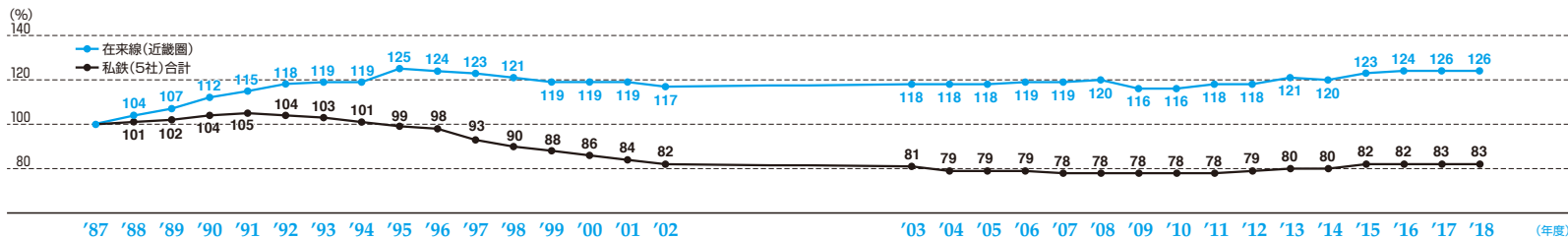






■輸送量の推移(在阪5私鉄比較)

●輸送人員



(単位: 百万人)

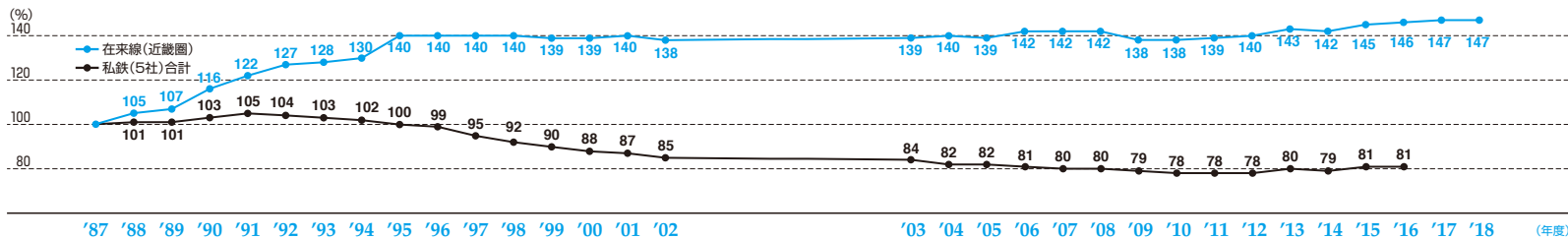
年	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
在来線(近畿圏)	809	838	862	908	931	954	966	963	1,012	1,006	994	974	963	959	964	948
近鉄	750	765	771	788	806	802	797	790	788	770	742	718	696	679	663	643
南海	305	302	302	306	310	305	302	303	302	294	282	273	261	255	249	247
京阪	383	386	397	416	419	411	406	401	401	390	360	342	330	322	315	307
阪急	761	769	771	779	787	767	762	734	715	718	689	674	662	647	638	624
阪神	217	218	217	219	221	218	212	205	191	192	179	174	168	163	162	159
合計	2,417	2,442	2,459	2,510	2,545	2,505	2,480	2,436	2,400	2,366	2,254	2,183	2,120	2,068	2,029	1,979

(単位: 百万人)

年	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
在来線(近畿圏)	957	951	953	961	966	968	942	940	952	958	980	974	998	1,005	1,016	1,018
近鉄	633	619	613	611	605	593	576	573	566	565	574	563	573	575	578	578
南海	239	235	233	231	233	232	226	226	223	225	228	227	233	236	238	239
京阪	304	296	294	291	289	283	280	279	278	280	280	288	291	294	295	295
阪急	618	605	609	601	600	601	605	603	608	615	629	627	644	647	654	655
阪神	160	159	160	162	163	165	193	205	218	221	226	227	234	236	241	245
合計	1,956	1,915	1,911	1,899	1,893	1,883	1,886	1,888	1,896	1,905	1,939	1,926	1,974	1,987	2,007	2,014

(注) 1. 私鉄は決算短信により。 (在阪5私鉄中の阪急、阪神については、2009年より神戸高速鉄道株分を含む)  
 2. JR西日本の近畿圏は、電車特定区間で計上しています。  
 3. 四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

●輸送人口



(単位: 百万人)

年	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
在来線(近畿圏)	20,333	21,297	21,841	23,558	24,737	25,738	26,041	26,495	28,550	28,537	28,436	28,436	28,306	28,331	28,457	28,082
近鉄	14,138	14,498	14,566	15,018	15,362	15,304	15,230	15,252	15,136	14,756	14,208	13,776	13,452	13,177	12,874	12,495
南海	4,791	4,798	4,819	4,919	4,985	4,927	4,892	4,892	5,036	5,030	4,887	4,681	4,544	4,376	4,253	4,146
京阪	5,113	5,138	5,146	5,407	5,456	5,388	5,355	5,319	5,355	5,290	4,987	4,798	4,663	4,581	4,518	4,410
阪急	10,992	11,074	11,009	10,983	11,044	10,766	10,686	10,269	9,851	10,159	9,707	9,470	9,352	9,198	9,103	8,931
阪神	2,233	2,233	2,221	2,227	2,245	2,220	2,169	2,118	1,935	1,979	1,858	1,819	1,779	1,727	1,709	1,683
合計	37,269	37,742	37,763	38,554	39,094	38,607	38,335	37,994	37,309	37,073	35,443	34,409	33,624	32,938	32,353	31,535

(単位: 百万人)

年	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
在来線(近畿圏)	28,336	28,437	28,272	28,801	28,962	28,933	28,114	28,047	28,218	28,490	29,012	28,830	29,522	29,592	29,872	29,797
近鉄	12,281	12,151	11,953	11,858	11,738	11,489	11,080	11,008	10,802	10,807	11,097	10,766	10,919	10,908	—	—
南海	3,930	3,859	3,835	3,800	3,826	3,796	3,706	3,686	3,629	3,677	3,757	3,729	3,881	3,941	—	—
京阪	4,365	4,251	4,196	4,138	4,116	4,107	4,033	3,975	3,957	3,940	3,981	3,975	4,086	4,124	—	—
阪急	8,865	8,655	8,746	8,585	8,612	8,678	8,459	8,456	8,491	8,646	8,890	8,864	9,129	9,150	—	—
阪神	1,689	1,657	1,670	1,691	1,705	1,783	1,982	2,020	2,058	2,081	2,135	2,144	2,220	2,245	—	—
合計	31,131	30,575	30,401	30,073	30,000	29,856	29,261	29,147	28,939	29,152	29,861	29,481	30,237	30,369	—	—

(注) 1. 私鉄は鉄道統計年報等により。 (在阪5私鉄中の阪急、阪神については、2009年より神戸高速鉄道株分を含む)  
 2. JR西日本の近畿圏は、近畿統括本部の地域で計上しています。  
 3. 四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

## ■列車本数の推移(会社発足時→2019年3月)

(単位:本)

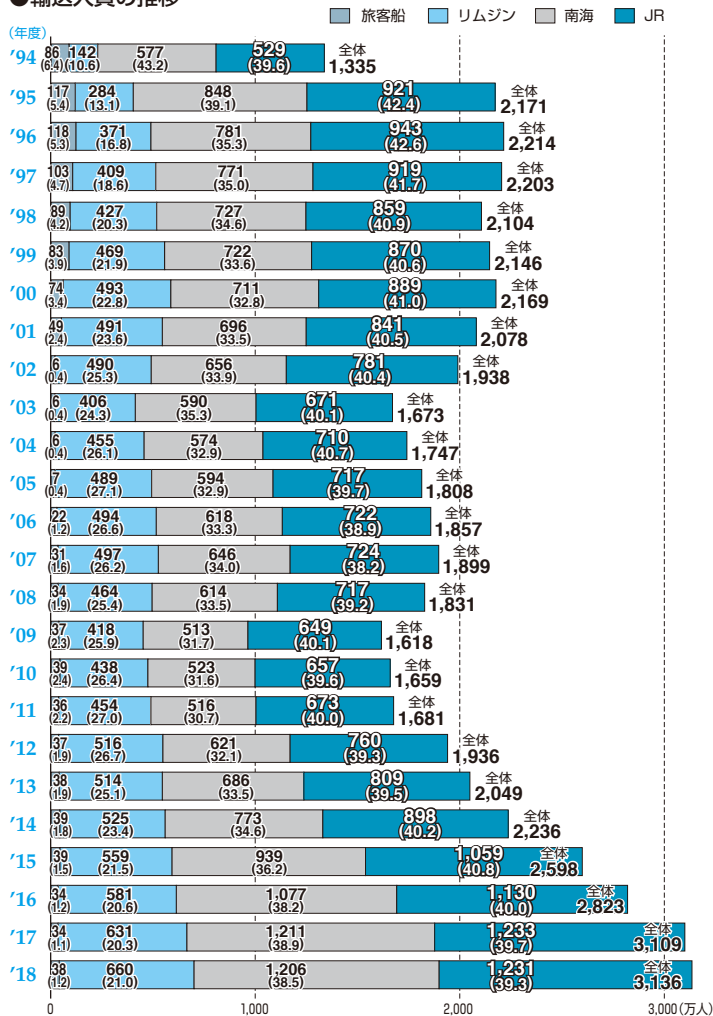
線名	新快速	快速	区間快速	普通
琵琶湖線(津浦～山科)	35 → 126	—	—	169 → 154
JR京都線(高槻～大阪)	68 → 146	133 → 144	—	297 → 312
JR神戸線(大阪～甲子園口)	64 → 149	141 → 143	—	283 → 306
JR宝塚線(尼崎～宝塚)	—	— → 171	—	93 → 170
大阪環状線(大阪駅発基準)	— → 128 (阪宝北神間快速)	44 → 112 (大和路快速)	—	424 → 288
学研都市線(放出～京橋)	—	— → 88	— → 61	272 → 245
JR東西線*(京橋～尼崎)	—	—	—	315 → 322
嵯峨野線(京都～亀岡)	—	— → 32	—	63 → 136
湖西線(京都～堅田)	16 → 18	— → 2	—	65 → 123
奈良線(京都～奈良)	— → 32 (みやこ路快速)	— → 8	— → 16	76 → 141
大和路線(天王寺～柏原)	—	115 → 195	—	212 → 184
阪和線(天王寺～鳳)	—	124 → 223	70 → 43	226 → 181
関西空港線*(日根野～関西空港)	—	— → 123	—	66 → 7
おおさか東線*(新大阪～放出)	—	— → 8	—	— → 134

(注) 1. 列車本数は平日の上下本数計を示します。 2. 会社発足時は1986年11月ダイヤ改正時を示します。  
3. \*は開業時を示します。(関西空港線:1994年6月、JR東西線:1997年3月、おおさか東線:2019年3月)

## MEMO

## ■関西国際空港アクセス

### ●輸送人員の推移



(注) 1. 近畿運輸局の発表資料によります。 2. ( )内はシェア比較。 3. 記載の数値は単位未満を切り捨てて表示しています。